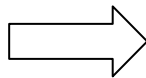
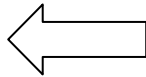
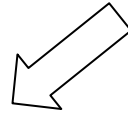


平成かわら版

やまぐち

平成22年5月1日
第57号
(毎月1日発行)
中津川市
山口総合事務所
(0573) 75-2126



美しいトイレで
美しい馬籠をアピール

平成21年度の主要事業のひとつでもあった馬籠公衆トイレ(馬籠バス停横)の改修工事が完成しました。

冬季は風が中に入り大変寒かったところをガラス張りとし、天気の良い日は日差しにより暖かさを感じる造りとなりました。

また、外壁・内壁の塗装、階段の取替(階段面を広くし、高齢者にもやさしく段差を低くし、手摺も取替ました)、トイレの改良(個室の改良とウォッシュレット付便器に取替)などを行い、全面リニューアルされました。

これから観光シーズンに入り、馬籠に訪れる観光客の皆さんに馬籠の入口の公衆トイレとして、快適に使っていただけたらと思います。



平成22年度 山口地区関連主要事業

| 事業名 | 事業内容 |
|-------------------------------|--|
| がんばる地域サポート事業 | 地域づくり活動への支援(補助限度額:20万円/団体) |
| 広域交通網整備推進事業 | 黍生・麻生線 巡回バス 週5日 3便/日 峠線巡回バス(12月~2月)週1日 5便/日 |
| 美しいまちづくり景観整備事業補助金 | 緑化、景観整備に対する補助金 |
| 景観形成推進事業 | まちなみ景観形成に対する補助金 |
| 中山道整備事業(まちづくり交付金) | 新茶屋~陣場線 特殊舗装 |
| ふるさと馬籠ごへー祭り事業 | 補助金(10月31日開催予定) |
| 県営基幹農道整備事業(負担金) | ふるさと椿街道 椿大橋(大沢川)下部工他 |
| 青木平地区ほ場整備事業 | 下平工区、上平南工区の一部 |
| 県営石休牧場整備事業 | 道路補修、電柵整備、水飲場整備 |
| 市町村森林整備計画強化促進事業 | 間伐等に対する森林組合への交付金 |
| 市有林整備事業 | 市有林間伐委託料(12.6ha) |
| 山口14号線道路改良事業 (山口諏訪神社~苗木団地) | 全体計画 L=485m W=5.0m |
| 神坂・馬籠スマートIC設置推進事業 | 予備設計 |
| UIターン者用住宅整備事業(21年度繰越事業) | 旧やまぐち幼稚園跡地 1棟6戸 |
| 消防ポンプ自動車購入 | 山口分団 第3部(馬籠) 1台 |
| 姉妹都市交流事業 | 大磯町、小諸市との姉妹都市交流事業 |
| 世界遺産登録推進事業 | 歴史遺産調査、講演会等 |

中津川市のまちづくり目標である『豊かな自然と独自の歴史・文化が光る、いきいきとしたふるさと中津川』を実現するため、山口地区における平成22年度の主な事業についてお知らせします。

着任あいさつ

山口総合事務所長

末木 拓



4月1日付で山口総合事務所長として着任した末木 拓でございます。
市町村合併前から村職員として地域の皆様には大変お世話になり、引き続き山口総合事務所での仕事をさせていただくことに感謝と大きな責任の重さを感じています。

中津川市職員 850 人体制に向

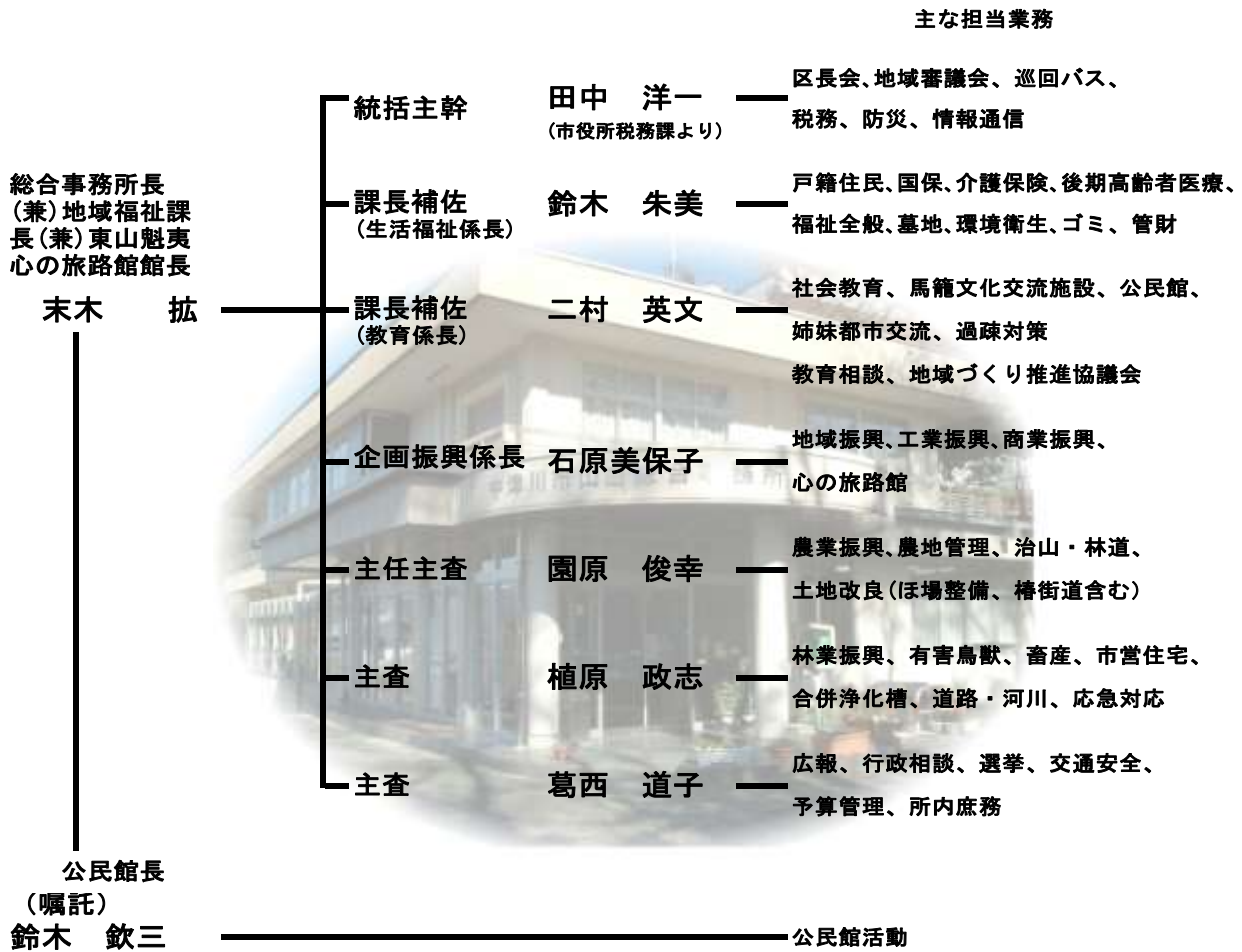
けて当事務所の職員数はさらに減少し、昨年の10名から8名になりました。少人数にはなりましたが地域の願いを受け止め、一つでも多くかなえるために「笑顔で迅速、丁寧」を合言葉に職員が一丸となってまちづくりを進めていく所存です。

当地区では平成18年に人口が2千人を割って以来、その後も減少が続いています。人口減少と少子高齢化により、コミュニティ機能にも影響を及ぼしてきていることが大きな課題となっています。

また過疎地域の指定も法律改正により6年間延長され、過疎脱却に向けた取り組みも行っていかねければなりません。このほど地域審議会において策定された「山口地区 地域づくり計画」を基本に、「誇れるふるさと」の実現に向け「自助、共助、公助」の役割のなかで地域の皆様のご理解ご協力をいただきながらまちづくりを進めていきたいのでよろしくお願い致します。

人事異動がありました 山口総合事務所の事務分担をお知らせします

4月1日に人事異動が行われました。
観光係が廃止となり、本庁観光課で観光行政を一括して進めることとなりました。



お世話になりました

| | | |
|----------|-------|--------------|
| 総合事務所長 | 張山あけ美 | (3/31 退職) |
| 地域福祉課長 | 牧野 修 | (市役所 スポーツ課へ) |
| 地域福祉課 | 畑佐 友紀 | (市役所 観光課へ) |
| (囑託)公民館長 | 水野 克司 | (3/31 退職) |

この度、山口公民館長を囑託業務としてお受することになりました鈴木欽三です。

公民館は住民のために、実生活での教育、学術、文化に関する事業を行い、生活文化の振興と社会福祉の増進に寄与することを目的としています。

よって、公民館長はそれらの事業の企画、推進、サービス、および総括などを行うこととなります。

前公民館長とは違い行政経験もありませんので、私で務まるか不安はあります。

しかし、お受けした以上、皆様方の力をお借りしまして、私なりに精一杯頑張っていきたいと思っております。何卒、よろしくお願いいたします。加えて、山口公民館が交流の場として更なるご活用を心よりお願いいたします。



山口公民館長 鈴木 欽三

山口・防災フェアが発表 がんばるサポート事業

活動発表会

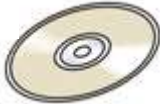
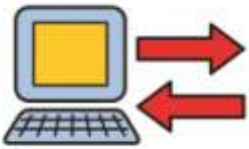
3月14日、東美濃ふれあいセンター歌舞伎ホールにおいて、平成21年度「がんばる地域サポート事業」の活動発表会が市内各地区の代表15団体を集めて行われました。この事業は市民が主体となった地域づくり活動を行う団体に補助金を交付する事業です。

山口地区からは、山口地域づくり推進協議会安心・安全づくり部会が行った「山口地域・防災フェア」について、部会長の鈴木欽三さんが発表しました。限られた発表時間でしたが、「住民の防災意識を高め、災害への備えに対する理解を深める」という事業の目的、大勢の参加者を集めて開催された防災フェアや防災講演会といった活動の様子、アンケートによる活動の成果や課題などを端的にまとめ報告しました。

今回、発表の機会は譲りませんが、馬籠地域では、馬籠地域

づくり推進協議会が「映像プロジェクト・馬籠発」に取り組んでいます。地域の事物を映像として記録したり、過去の貴重な映像を保存整理してこういう活動です。

これらは21年度の活動を発展・継続させていくことが大切です。又、新年度も新たな事業の募集が行われました。活力ある地域づくりの足がかりとなることを願っています。



馬籠で水力発電

市では、環境先進都市を目指すべく、地球温暖化防止対策のひとつとして、市内の豊富な水資源を活用した小水力発電の設置を推進する目的で「中津川小水力発電開発基本構想」を昨年3月に策定しました。

この構想に基づく取り組みとして、3月中旬馬籠水車小屋に、啓発を目的とした小水力発電設備が設置されました。

今回設置した小水力発電施設は、水車小屋の既存の水車を利用して1号機と用水の下部に自然落差を利用した2号機の2施設になります。

発電出力は0・9キロワットで、水車小屋のライトアップや室内照明、常夜灯、ディスプレイの電力に使用しています。地球温暖化防止のため、石油を使わず、CO2削減に寄与できる施設として注目されています。



★ 1号水車発電機



★ 2号水車発電機

